

1968年

9月号

第162号

毎月1回
15日発行

発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地
電話(代表)④4111番

報 いしおか



【写真下 交通安全教室を視察する岩上知事、右端】

交通事故撲滅

総ぐるみ運動を展開

市内四ヶ所で交通指導

石岡市と美野里町の交通安全
全対策協議会は、九月一日か
ら七日までの一週間、水戸市
茨城町と協力、六号国道の事
故多発地帯での事故防止対策
として、交通事故撲滅総ぐる
み運動を展開しました。

石岡市では、市内四ヶ所へ
を利用しての交通安全教室の
開催、PTA、交通安全協会
交通安全母の会、ライオンズ
クラブ、青年会などによる交
通安全パトロール、石岡署の
白バイとパトロールカーによ
る指導取締りなどを行ない、
六号国道における交通事故防
止と交通安全に対する意識の
高揚をはかりました。

知事も状況を視察

九月三日には、知事が実施
状況を視察しました。

この日、十時三十五分石岡
に到着、東小学校で行なわれ
た交通トレーニングコースに
よる交通安全教室を視察した
のち、市内四ヶ所での交通指
導の実施状況を見てまわり、
最後に消防本部と警察署に立
ち寄り日ごろの労をねぎらい
ました。

アツ、危い
そのスピードが
死を招く

市財政事情の公表

地方自治法では、毎年2月1日と8月1日に、市の財政事情を公表することになっています。

6月までの市財政の動きについて、そのあらましを「財政事情書」のなかからとりあげてみました。

今回は、8月1日に公表された本年

〔昭和42年度決算状況〕

【歳入】

(単位 千円)

科 目	予算現額	取入済額	予算に対する 取入割合	構成比 (取入済額)
市 税	266.015	284.699	107.0	30.6
臨時地方財政 交付金	3.090	3.090	100.0	0.3
地方交付税	130.000	147.495	113.4	15.9
分担金及 基金	6.411	7.093	110.6	0.8
使用料及 手数料	13.703	14.449	105.4	1.5
国庫支出金	116.165	114.726	98.8	12.3
県支出金	41.853	41.956	100.2	4.5
財産取入	126.623	81.582	64.4	8.8
寄 附 金	7.446	3.426	46.0	0.4
繰 入 金	8.197	1.994	24.3	0.2
繰 越 金	3.344	3.343	100.0	0.4
諸 取 入	34.364	36.812	107.1	4.0
市 債	194.350	189.150	97.3	20.3
歳入合計	951.561	929.815	97.7	100.0

【歳出】

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額	予算に対する 支出割合	構成比 (支出済額)
議 会 費	18.906	18.568	98.2	2.0
総 務 費	269.931	264.350	97.9	28.9
民 生 費	100.087	90.669	90.6	9.9
衛 生 費	43.738	41.434	94.7	4.5
労 働 費	2.797	2.783	99.5	0.3
農 林 業 費	82.282	76.563	93.0	8.4
商 工 費	4.604	4.467	97.0	0.5
土 木 費	190.938	179.682	94.1	19.6
消 防 費	33.535	32.973	98.3	3.6
教 育 費	177.625	173.222	97.5	18.9
災害復旧費	2			
公 債 費	32.385	30.915	95.5	3.4
予 備 費	5.351			
歳出合計	962.181	915.626	95.2	100.0

昭和四十二年年度の決算において、予算額は歳入九億五千五百六十六万一千円、歳出九億六千二百八十八万九千円(うち一千六十二万円は市民会館建設事業にかかる繰越繰越額)で、収入額は九億二千九百八十一万五千円とその

的運用に努めた結果、石岡小

【決 算】

昭和四十二年年度の決算において、予算額は歳入九億五千五百六十六万一千円、歳出九億六千二百八十八万九千円(うち一千六十二万円は市民会館建設事業にかかる繰越繰越額)で、収入額は九億二千九百八十一万五千円とその

一般会計

一千四百十八万九千円を翌年度へ繰越す

【特別会計】

(単位 千円)

会 計 別	区 分	予 算 額	収入又は 支出済額	予算に対し 増 減
国民健康保険	歳 入	126.700	140.531	13.831
	歳 出		123.706	△ 2.994
授 産 所	歳 入	8.307	7.221	△ 1.086
	歳 出		6.870	△ 1.437
有線放送電話	歳 入	6.462	6.716	254
	歳 出		5.978	△ 484
と 畜 場	歳 入	6.256	6.872	616
	歳 出		5.023	△ 1.233
農 業 共 済	歳 入	30.714	18.255	△12.459
	歳 出		16.084	△14.630

昭和42年度市税負担状況

(市税 1世帯当り / 1人)

人口 37,977 国保被保険者数 21,039
 世帯 8,809 〃 世帯数 5,252
 (昭和43年3月31日現在)



市民税
 1世帯当 11,822円
 1人当 2,742円



固定資産税
 12,600円
 2,923円



軽自動車税
 901円
 209円



たばこ消費税
 5,415円
 1,256円



電気ガス税
 1,979円
 459円



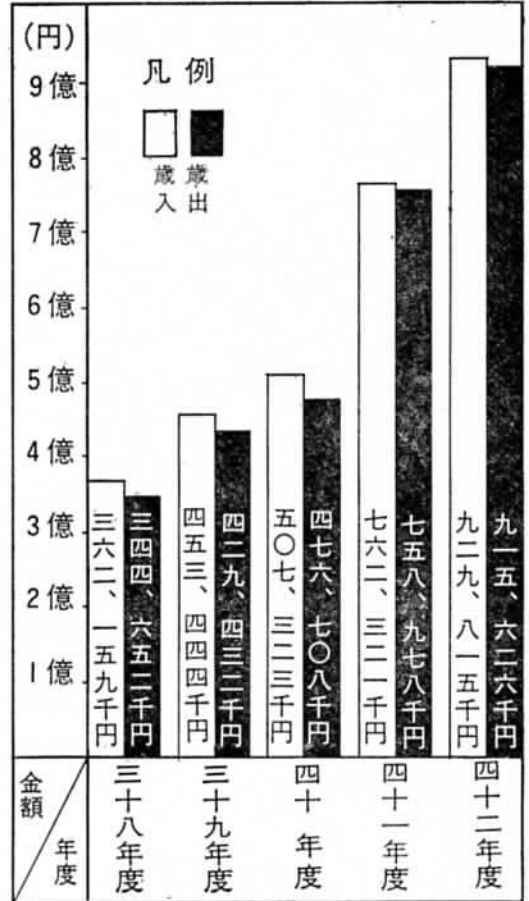
都市計画税
 1,478円
 343円



国民健康保険税
 10,833円
 2,704円

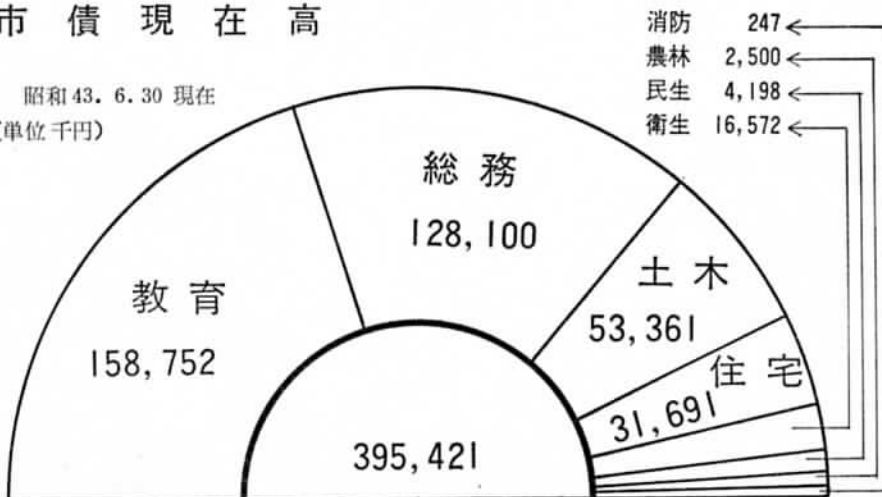
一般会計決算の年次推移

(単位 千円)



市債現在高

昭和43. 6. 30 現在 (単位千円)



福祉年金額の引き上げ

支給制限も緩和

福祉年金には、七十才以上の老人に支給される老令福祉年金、重度の障害者に支給される障害福祉年金、母子世帯などに支給される母子福祉年金および準母子年金の四種類があります。

障害福祉年金 三万二千四百円(三万円)
母子福祉年金および準母子福祉年金 二万六千四百円(二万四千円)

得状況届によって本年分の支給分を決定したときに、行なわれていきます。さらに、福祉年金は、全額国の費用によって支給しますので、ある程度生活にゆとりのある方々にはご遠慮願うこととなりますので、受給権者本人、その配偶者または扶養義務者に定額以上の所得がある場合、その支給を停止する所得による支給制限があります。この所得制限についても、さきの法律改正で、受給権者本人の所得による支給制限に

この年金額は、五月の法律改正によって、本年十月分から、それぞれ次のように引き上げられます。()は旧年金額

老令福祉年金 二万九千二百円
老令福祉年金 二万九千二百円
後述の証書への支払額記入は、六月に提出された福祉年金所

の所得による支給制限に
お知らせ
行政相談では、十月十四日より二十日までの間を「行政相談週間」と決めました。この期間内に全国一斉にいろいろな行事を催し、密接の本制度に対する理解を深めていただき、大いに利用していただく事によって、より民主的な行政の運営を図ろうとするものです。市でも本行政相談週間の行事として、十月十六日午前十時より正午まで、市民会館第一会議室で行政相談を開催することになりましたので、ぜひご利用下さい。

高浜幼稚園が開園

幼児教育が重視され、児童福祉施設の充実が要望されていることから、六月の議会において市立高浜幼稚園の設置がきまり旧城南中学校々舎あとを改造中でありましたが、このほど完成九月二日に開園式を行ないました。



【写真 喜びの父兄と園児たち】

これは、高浜、三村、関川の地域を対象に設けられたもので収容園児は、三学級(二学級は一年保育、一学級は二年保育)一二二名であります。

「敬老の日」と

九月十五日

老人福祉月間

九月一日～三十日

みんなでお年寄りをいたわりましょう



泣き寝入りしないで

『検察審査会』へ

詐欺、おどし、交通事故などの被害をうけ、訴えたが検察官がその事件を裁判にかけない(不起訴処分)といひます(どうもおかしい、納得できない)。こんな不満をどこへ訴えたらよいか迷っている方はいませんか。

ある犯罪が起きた場合、容疑者を起訴するかどうかは、おちおち、検察官の判断にまかされるわけで、証拠が十分でないときや、証拠が十分でも容疑者を処罰するにあたらなと考へた場合には起訴しないことがあります。

検察官はつねに、公平な立場で起訴、不起訴を決めるわけですが、たくさんの事件を扱ううちには、調べが十分でなかったり、判断を誤る場合も絶対にはないとはいえないのです。

そのために、こうした制度があるわけです。

審査会には被害者や告訴人、泣き寝入りさせないために不服申立をうけております。

審査申立には、費用は一切かかりません。電話や手紙でもよいのですから、気軽に相談いたしましょう。

連絡先は
土浦市内西町八番地
電話(02)4347
水戸地方裁判所土浦支部内
土浦検察審査会事務局
なお、当市では、審査員に江戸宮子氏(金丸町)が抽せんで選ばれております。

農家のみなさんへ

贈与した場合、特例により贈与税、不動産取得税の納期限の延長が認められています。

贈与税については、贈与者

贈与税 不動産取得税 の納期限の延長が認められます

とみなされます。不動産取得税については、この特例を受けられる期間は、昭和四十八年十二月三十一日までです。くわしくは、市農業委員

祭 霊 慰 同 合 涙 も あ ら た に

戦争で亡くなられた方々の霊を慰める、合同慰霊祭が、去る八月二十五日、市民会館ホールで行なわれました。

この日集まった遺族の方々はおよそ八〇〇名、厳粛に行なわれる慰霊祭場をうすめつくしました。

祭主である大和田市長の祭文のあと、多数の来ひんの追悼のことばがあり、あらたな涙をさそいました。

式は、読経の続くなかで、遺族の方々の焼香が行なわれ十二時に終了しました。

午後は、慰安の演芸がありかなしみを忘れて楽しみました。



図書館だより

- 今月は、お子さんを育てる上で、参考になるような図書をいくつかご紹介いたします
- ・子ども三面鏡
 - ・左利きの世界
 - ・十代の危機
 - ・〇才からの音楽教室
 - ・テレビの児童に及ぼす影響
 - ・好かれる母、嫌われる母子をおもう母との対話
 - ・成功したわが家のしつけ
 - ・ひとりっ子、すえっ子
 - ・子どもの広場
 - ・二、三才児の教育
 - ・一年生のしつけと勉強
 - ・子どもの見方と導き方
 - ・ほめてよいことわるいと
 - ・思春期の子の導き方
 - ・子供の進路の導き方
 - ・反抗期の子の導き方
 - ・テレビの見方と読書の導き方
 - ・よく遊ぶ子はよく伸びる
 - ・子どもの性格づくり
 - ・よい友だちよい遊び
 - ・古い母、新しい母
 - ・おやじ対子ども
 - ・家庭に代わるものはない
 - ・すてきなパパとママ
- 市図書館に次の方から図書の寄贈がありました。
根本千代氏(金丸町)
日本精神講話他十二冊

姥橋の人居補欠申し込み 随時受付けております

入居資格

- (1) 現に市内に居住するか、または、勤務している方
- (2) 現に同居し、または、同居しようとする親族があること。
- (3) 入居の申し込みをした日の前月より過去一ケ年の所得の平均収入から扶養親族一人につき二千元を控除した額が、第一種住宅は家賃の六倍以上、三種住宅は六千円以下、第二種住宅は他くわしくは、建設部監理係へお問い合わせください。

建設部監理係へお申し出下さい。

入居時期
第一種、第二種とも現入居者が退去した場合に入居することになります。

結核予防週間

九月二十四日～三十日

健康であることのありがたさは、病気がかかってみないとわからないものです。つねに健康を維持してゆぐために、健康診断の必要性を深く認識していただきたいのです。

最近では、医学の進歩により、結核は必ずなる病気とされています。しかし、それには早期発見が大事であります。

これからは、夏の疲れがでて結核にかかりやすくなります。結核は自覚症状がなく、わかりにくい病気で、健康に自信のある方でも、安心はできません。

九月一日から三十日まで一身体障害者雇用促進週間として全国的運動を行なっています。身体障害者は次のような援護措置が受けられますから安所でご相談ください。

- 職場適応(事業所で行なう)
- 訓練
- 通勤用自動車購入資金貸付
- 技能修得援護金の支給

※パートタイムや内職を希望する方は、安定所へおいでください。

毎月第二水曜日(午前九時三十分～午後三時まで)に相談紹介を行なっております。

伝安だより

七月届出

出生	楠一 一人 長女	悦子
死亡	二三人	子

飯田 重男 二男 光男	内田 清春 二女 美知子	太岐口 巖 三男 英之	上方 光一 二男 洋二	鈴木 清治 三女 多貴子	小池 利夫 二男 佐千江	塚田 善行 二男 健司	小田 晃 二男 佳文	元木 正實 二女 弘子	長島 俊美 長男 裕子	岡村 新一郎 二男 浩美	櫻村 桂市 長女 浩美	大森 貞夫 二男 美晴	山田 忠信 二男 敏明	小泉 耕藏 二女 智子	井上 昭 三男 学一	谷本 明夫 五男 光一	山崎 博司 長女 美佳子	須崎 功 長男 重文	羽賀 富弥 二男 好章	大岡 義男 長女 真由美	穴戸 正行 長男 俊行	酒井 弘 二男 和弘	高野 実 二男 真二	新谷 英三 長女 公恵	金生 静夫 二男 勝広	坂井 邦彦 長男 繁	坂井 常雄 二女 久美子	紙塚 啓 長男 徹夫	木村 孝司 二女 京子	小貫 竜樹 二男 雅子	原田 勝夫 二男 惠子	原田 善男 二男 二惠	哲夫 長男 裕賢	三輪 哲夫 長男 史夫	行富 守 二男 泉	守田 大小路 二男 国分	大泉 岩田 二男 清木	岩田 秀男 二男 初吉	清田 秀男 二男 七五	鈴木 初吉 二男 七三	内田 愼藏 二男 七三	中根 久次郎 二男 七六	小林 とみ 二男 七六	高野 秀彦 二男 七九	小松 謙太郎 二男 七六	松木 若 二男 七六	守木 小松 二男 七六	井 関 二男 七六	三井 大橋 二男 七六	木間 直士 二男 七六	悦昌 裕美 二男 七六	悦子 代美 二男 七六
-------------	--------------	-------------	-------------	--------------	--------------	-------------	------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------	-------------	--------------	------------	-------------	--------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	--------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	----------	-------------	-----------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------	--------------	------------	-------------	-----------	-------------	-------------	-------------	-------------

人口と世帯

(9月1日現在)

世帯数	8,932 世帯
人口	男 18,355 人
	女 19,814 人
計	38,169 人

9月の納税

3期 国民健康保険税
2期 国民年金

納期は9月30日限りです

井 関	坂本	坂本	福田	菊地	豊島	江橋	大塚	川上	山崎	正上内
久二	健	健	二	光	吉	と	栄	と	と	義代子
七	二	二	七	七	七	五	八	八	八	一
八	二	二	三	五	八	八	八	八	八	三